

## ■マトリクス表■ 地域別まちづくりの将来像とこれからのまちづくり（継承と進化の方向性）

基本エリア		麹町・番町・富士見エリア		秋葉原・神田・神保町エリア			都心中枢エリア	
分野・改定の視点		麹町・番町地域	飯田橋・富士見地域	神保町地域	神田公園地域	万世橋地域	和泉橋地域	大丸有・永田町地域
現行の都市計画マスタープラン 【地域別構想 将来像】		落ち着いたたたずまいの住環境を大切に、住宅と業務空間が共存・調和するまち	学園や緑の広がり、水辺のやすらぎと商店の活気による、魅力ある生活空間が育まれたまち	文化を創造・発信し、多くの人々を引きつける、にぎわいとふれあいにあふれたまち	下町の雰囲気を活かし、活力ある新しい文化の感じられるまち	下町風情と最先端が調和する活気に満ちたまち	地域に根ざした新たな産業を育む、活気と人情豊かなまち	風格ある環境共生空間に、国際的に開かれた豊かな都市活動が育まれるまち
第4章 地域別まちづくりの方針 まちの将来像		落ち着いた住環境と業務空間が共存・調和し、だれもが住み続けられるまち	緑と水辺、学びの場による豊かな環境と商店の活気をつくる、魅力ある生活空間を育むまち	熟成された界隈の文化に惹かれた多くのひとが創造的活動を広げるまち	由緒ある下町のDNAから新しい魅力を醸成し、未来に伝えるまち	界隈の歴史性と先端性、アートが融合し、文化を創造・発信し続けるまち	ひと、生業のつながりを育み、下町の魅力とコミュニティを醸成するまち	風格ある環境共生空間で、世界に開かれた都市活動が育まれる強靱なまち
第3章 テーマ別まちづくりの方針 未来へのまなざし								
1 豊かな都心生活と住環境を守り、育てるまちづくり	次世代の魅力ある「都心生活」	○落ち着いた住宅地の継承と多世代が住み続けられる環境の充実	○豊かな住環境などと調和した、多様な都市生活を支える機能の充実	○若者層の居住回復と高齢者やファミリーの生活利便性向上	○生活利便性の向上とコミュニティの活性化	○秋葉原駅周辺の先端性と文化を活かした、創造的に働き活動できる環境づくり	○周辺の拠点や個性ある界隈に近接した下町の新しい居住スタイルの創造	○都心で働き、活動することの価値を一層高めるまちづくり
2 緑と水辺がつなぐ良質な空間をつくり、活かすまちづくり	居心地のよい空間の多様性	○大きな緑と水辺がつくる快適な環境をまちに広げる空間の充実	○皇居から外濠に続く緑・水辺とまちのつながりを強め、憩える空間、遊べる空間の充実	○まちとひとをつなげる空間活用と公共空間と一体となった緑化	○下町の高密な市街地における居心地のよい高質な空間の創出	○神田川の水辺を軸にしたまちのアメニティの向上	○神田川・靖国通りを軸とした居心地のよい空間の充実	○都心生活の質（QOL）を高める多様な空間の活用
3 都心の風格と景観、界隈の魅力を継承・創出するまちづくり	都心の風格とまちの文脈がつなぐ界隈	○江戸の武家地・大名屋敷、町地を由来とするまちの特徴と価値を活かしたまちづくりの展開	○豊かな自然環境や教育施設の集積による落ち着いた、まちに息づく歴史を感じる街並みの形成	○古書店街や周辺の個性ある飲食店・喫茶店が点在する界隈の継承と機能更新	○神田らしさと新たな魅力が融合するまちのリノベーションと機能更新	○下町の風情を感じ、ものづくりやアートなどの創造的活動を育てるリノベーションと機能更新	○まちの歴史とともに、ものづくりやアートなどの新しい魅力を感じる界隈の形成	○美観地区の特性の継承と新たな界隈の魅力の創造
4 道路・交通体系と快適な移動環境がつながるまちづくり	駅・まち・みち一体の次世代交通	○駅とまちをつなぎ、歩きやすいみちを広げる歩行環境の充実	○外濠、日本橋川、早稲田通り、大神宮通りを軸とした、歩きやすい回遊のネットワークの充実	○靖国通りと白山通りを軸に、神田の広い範囲で回遊性を高めるための交通結節機能の充実	○大手町～神田一帯の歩いて楽しいネットワークの形成	○秋葉原駅周辺を起点とした広域的な連携軸とまちを楽しむ回遊のネットワークの充実	○東西・南北の骨格軸を活かし、神田駅周辺のまちをつなぐ回遊のネットワークの形成	○多様なひとが自在に移動できるシステムの試行と実装
5 多様性を活かすユニバーサルなまちづくり	障壁のない多様な活動と交流	○多様なひとがふれあい、つながる交流の充実	○多様なひとがふれあい、まちの様々な活動に楽しみながら参加できる環境の充実	○ひとの多様性や大学の集積等を活かしたクリエイティブな活動の連携の充実	○神田に集まる多様な人が交流し、クリエイティブな活動の連携が進む土壌づくり	○世界の人々を迎えるやさしい環境づくり	○子育てしやすいまちの再生と多様性のあるひととひとがつながる場の充実	○滞在・活動するひとがもつ多様な力を活かせるまちと“場”のデザイン
6 災害にしなやかに対応し、回復力の高い強靱なまちづくり	災害対応力（防災力・復元力・継続性）	○災害や高齢化に備えた建物の適正な維持管理と更新	○九段下駅周辺、飯田橋駅周辺の防災機能の充実と日本橋川沿いの浸水対策	○日本橋川沿いの機能更新にあわせた浸水被害への対策	○小規模な敷地の建物更新とエリアの防災を支える拠点整備	○大規模災害時の滞在者の安全とまちの機能や生活の継続性を維持する拠点整備	○小規模な敷地の建物更新とエリアの防災を支える拠点整備	○大規模災害時における滞在者の安全と都心機能の継続性を確保する拠点整備
7 高水準の環境・エネルギー対策を進めるまちづくり	都心の快適性と脱炭素、エネルギー利用	○能更新に伴う環境性能の高い建築物や設備等の誘導	○豊かな環境を活かし、快適で自立性の高い拠点の育成	○街区単位の機能更新や中小老朽ビルの建替えを契機にした環境・エネルギー対策の推進	○機能更新にあわせた環境・エネルギー対策の推進	○世界に注目される秋葉原駅周辺の先導的な快適な環境の形成	○機能更新にあわせた環境・エネルギー対策の推進	○脱炭素社会を目指して先導的役割を果たす機能更新

※千代田区全域で見たとときに特徴的な箇所をオレンジ色で着色しています。